

総合優秀賞は 八木正己(北野)さんに

岩室村の種豚の改良、増殖を図る目的で行なわれた第
三回岩室村種豚共進会が、
三月十八日、和納、岩室共
同倉庫前で開かれ、二十二
点の出品により審査が開始
された。

出品された種別は、ヨーク
シャ十五点、ランドレース
五点、パークシャ二点で、
いづれも甲、乙つけがたい
成育ぶり、審査員を困惑
させたが、次の通り入賞者
を決定した。



写真は種豚の審査風景

- 総合優秀賞 八木 正己 (北野)
- 優秀賞 後藤 守 (橋本)
- 本多四郎治 (津雲田)
- 樋口 寅雄 (北野)
- 優良賞 田中作雄治 (和納六区)
- 長谷川政吉 (津雲田)
- 富沢 栄 (横曾根)
- 優良賞 沖野嘉一郎 (和納六区)
- 武田馬太郎 (和納三区)
- 高島 正行 (高橋)
- 山田 隆 (西中)
- 写真は入賞を喜ぶ八木(北野)本多(津雲田)樋口(北野)後藤(橋本)(向って左から)



写真は話しあいの手ほどきをする亀山社教主事

弥彦・吉田・岩室三町村合同青少年講習会 地域の実態に即応した団体活動を検討

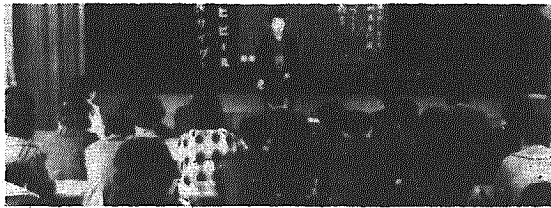
第四回弥彦、吉田、岩室の三町村合同青少年講習会が、参加者約五十名により熱心な研究、討議がなされ、今日の二日間、弥彦村体育館と弥彦軒を会場に行なわれました。

この講習会には、「社会の変ばりの中、中でも特に農村におよぼす影響は大きく、社会変ばりの理解を深め、地域の実態に即した団体活動を見いだす」ことに重点をおき、「変り行く農村」について農村評論家河内幸一郎氏から、「青少年の生きかた」について裁判所調停委員村島嘉代氏から、また「団体活動」については県社会教育主事山田冲哉氏

他町村に比べ議員数が多い 立会演説会の開催がほしかった 和納地区婦人学級で 公明選挙の話し合い

県選挙、社会教育課の主催による「公明選挙」の話し合いが、三月十一日和納農協で行なわれた。

この日集った人は和納地区婦人学級生で約四十人。亀山社教主事から「話し合い」の進め方について指導を受けたあと、一月二十八日行なわれた選挙をかえりみながら、六六式討議(バズゼッション)に入り、困ったこと、知りたいこと、



写真は人づくり教育を強調する村島講師(上)と活発な意見を出し合う分科会

問題点を出したが、それぞれ県及び村の関係者からの説明を聞き、有意義な話し合いのひと時を過ごした。

困ったこと
○多くの人が頼みに来られて困った。
○うわさをたてられて困った。
○はつきりとしたわりきれないで困った。
○知りたいこと
○大選挙区制になつたので



赤十字日より

去る三月十一日朝の火災で全焼した橋本の鈴木義雄さんへ早速、赤十字新潟県支部から救済物資として毛布をはじめ日用品がとどけられました。

あとがき

これから乾燥期に入ると同時に家も留守がちになります。火のもとには充分ご注意ください。(福田)